

角田市の水田で乾田直播が行われました。

令和8年4月15日、角田市の県営農地整備事業（ほ場整備）「高田萱場地区」において、乾いた水田に直接種をまく「乾田直播」の現地検討会が開催されました。乾田直播は育苗や田植えの手間を省くことができる省力化技術として注目されています。検討会では、直播専用の農業機械を用いた種まきが行われました。



直播専用の農業機械を用いた種まき



作付けが行われた水田

作付けが行われた水田は、R7年度に工事を実施した1区画約2ヘクタールの水田で、工事後初の作付けとなります。また、同事業ではパイプラインの整備も進められ、遠隔での水管理が可能となります。

大区画整備や乾田直播といった取組は、農業分野が直面している担い手不足の課題解決に資するものとして大いに期待されています。

【地方振興事務所 農業農村整備部】

さつまいも栽培機械化一貫体系実演会を開催しました

令和8年5月26日、川崎町内のほ場を会場に「さつまいも栽培機械化一貫体系実演会」を開催しました。

この実演会は、農業・園芸総合研究所露地園芸部の試験の一環として、またヤンマーアグリジャパン株式会社様の協力を得て開催したもので、スマート農業技術としてRTK（高精度測位技術）を活用した「畝立て同時マルチ展張」と「さつまいも専用半自動定植機」の実演を行いました。



実演機械の説明の様子

当日は約50名が参加し、RTKを活用した自動操舵トラクタにより、精度が高く真っすぐな畝が2本同時に成形されていく様子や、立ったままの姿勢で行える定植作業を見学しました。

【地方振興事務所 農業振興部】



試験内容の説明の様子



半自動定植機の実演の様子